

議会議員研修報告書

議員名

熊谷 富太郎

期 間	出張先
令和4年5月12日から 令和4年5月13日まで 計2日間	岩手県村上市～青森県十和田市 ～宮城県仙台市
研 修 テ ー マ	
持続可能な環境衛生行政を目指す為の先進地視察	
報 告 大 要	
1. 研修日程及び講師	
①岩手県北上市 岩手中部クリーンセンターを視察・意見交換	
②青森県十和田市 バイオガスエネルギーとわだを視察・意見交換	
③宮城県仙台市 仙台市役所 製品プラスチック一括回収・リサイクルの取り組み等についての意見 交換	
2. 研修内容要旨	
①について 中部クリーンセンターは平成27年完成、稼働。研修室にて施設の概要の説明 後、建屋内の見分で最新の最終処理及びごみの減量、ガスの除去等の説明を受け た。 内部はきれいで、匂いが無く、殆んど自動化されていた。従業員は機械類を見 ているだけ。	

②について 油、汚泥、生ゴミ、野菜ゴミなどを回収し、どの様に処理し、発酵し、残ったゴミを肥料にする迄の過程を見学し、意見交換した。

③について 仙台市役所の職員から今年4月に施行されたプラスチック資源循環促進法に基づいて、令和3年3月議決された後の取り組み、リサイクルするまでの過程等、説明を受けた。

3. 感想、今後の議員活動への活用など

3ヶ所を視察し感じたことは、

1. 費用が膨大で（建設費用等）当町で実現可能か心配
2. 殆ど自動化されている（プラスチックを除き）
3. 人材、エネルギー、プラスチック処理場、どこに建設するか
4. プラスチックの改修方法等住民に対する説明は困難な面もある

以上ですが、私も1議員として、当環境衛生事業組合管轄の毒沢の最終処分場も老朽化しており、数年前、東根市に最終処分を依頼した所、断られたことも有り、まったなしの状況ですが、新規の最終処分場建設に向けて動き始めましたが、余りにも難題が多く、実現に向けての取り組みについて行政の人達とじっくり話し合い、前向きに実現に取り組んで行きたいと思っています。